

科目名 Course Name	こどもの世界 Children's World				ナンバリング No.	K4-018	
年次	2年	期別	後期	単位数	1	授業形態	演習
担当者氏名	田村 田						
連絡方法	C-ラーニングで対応。または本館 3F 研究室						
必修/選択	選択						
関連 DP	DP2, DP3, DP5						
授業の概要と到達目標	<p>こどもを取り巻く世界には魅力がたくさんある。当たり前のようにある絵本やおもちゃ、生活の中にある廃材や身近な素材を活用し、子どもたちが「豊かな心」を育む方法を研究を通して深める。</p> <p>① 絵本の魅力に触れ、絵本から育まれる心の世界を深く感じることができる。 ② 身近な素材を使ったおもちゃ製作を通して、様々な素材の魅力を知ることができる。 ③ 様々な活動の中で仲間と共に創意工夫する楽しさを知ることができる。 ④ タブレット等の適切な利用方法を理解すると同時に、創作活動を楽しむことができる。</p>						
授業の方法	課題の制作、講評会の発表では作品に対して意見交換をすることで自身の作品を振り返る。						
学習成果	L01	絵本の魅力や身近な素材の魅力を経験することでこどもを取り巻く環境の大切さを知り、「こどもの世界」は大人にとっても心が豊かになる世界であることに気づき、発想豊かに生活を楽しむことができる。					
	L02						
	L03	様々な素材や道具の特性を理解し、表現活動に必要な構成する力を養う。マルチメディアを用いる際に必要な配慮事項等を理解し、適切に利用できる力を持つ					
	L04						
課題に対するフィードバック	課題表現を発表、鑑賞しあい表現の多様性を知り、自らの作品をさらに深めて行く。						
教科書/参考図書	授業内で参考書籍を提示する。 (必要に応じて作成したプリントを配布する) 図書館の活用を望む。						
履修上の留意点やルール等	普段から製作に身近な素材を取り込む意識を持つこと。実技演習に使用する素材(材料)・道具については各回の指示に応じて各自で準備すること。欠席した場合には、後日担当者に内容を聞きに行くこと。なお、事前・事後学習に毎回 90 分程度の時間が必要である。						
担当教員の実務経験	● 田村田:実務経験(職種:美術教室、陶芸教室 職歴:通算 27 年) 美術教室や幼稚園、保育園等での実践事例を折り込みながら授業を行う。						

成績評価の方法と基準					
評価の領域	評価基準	学習成果の割合			
		L01	L02	L03	L04
授業参加態度	意欲的に課題制作に取り組んでいる。	15			
レポート/作品	課題作品に創意工夫が見られる。			50	
発表	作品について適切に話す事ができる。			20	
小テスト	幼児への指導法について述べる事ができる。(計3回)	15			
試験					
その他					
合計		30		70	

	回数	授業計画
1	授業内容	ガイダンス（授業内容の説明と履修の注意事項確認、準備するもの）
	事前・事後学習	事前学習：日頃から身近な素材に触れ、感動体験を増やす。事後学習：課題について考察する。
2	授業内容	おはなしの世界と絵本の魅力 ① ～日本の昔話、紙芝居、絵本～
	事前・事後学習	事前学習：素材や道具を準備する。事後学習：課題について考察する。
3	授業内容	おはなしの世界と絵本の魅力 ②（小テスト） ～絵本を楽しみながら読む～
	事前・事後学習	事前学習：課題について準備する。事後学習：課題について考察する。
4	授業内容	身近な素材...素材の魅力と活用 ① ～触覚：生活の中にある素材の面白さを発見～
	事前・事後学習	事前学習：素材や道具を準備する。事後学習：課題について考察する。
5	授業内容	身近な素材...素材の魅力と活用 ② ～触覚：生活の中にある素材の面白さを発見～
	事前・事後学習	事前学習：素材や道具を準備する。事後学習：課題について考察する。
6	授業内容	身近な素材...素材の魅力と活用 ③ ～視覚：生活の中にある素材の面白さを発見～
	事前・事後学習	事前学習：素材や道具を準備する。事後学習：課題について考察する。
7	授業内容	身近な素材...素材の魅力と活用 ④（小テスト） ～視覚：生活の中にある素材の面白さを発見～
	事前・事後学習	事前学習：素材や道具を準備する。事後学習：課題について考察する。
8	授業内容	おりがみの魅力 ① ～生活の中の折り紙～
	事前・事後学習	事前学習：素材や道具を準備する。事後学習：課題について考察する。
9	授業内容	おりがみの魅力 ② ～空間を豊かに彩る折り紙～
	事前・事後学習	事前学習：素材や道具を準備する。事後学習：課題について考察する。
10	授業内容	こどもとマルチメディア ① ～カメラ機能を用いた活動 風景や人物を撮影しよう～
	事前・事後学習	事前学習：素材や道具を準備する。事後学習：課題について考察する。
11	授業内容	こどもとマルチメディア ② ～カメラ機能を用いた活動 クレイアニメーション～(考案)
	事前・事後学習	事前学習：素材や道具を準備する。事後学習：課題について考察する。
12	授業内容	こどもとマルチメディア ③ ～カメラ機能を用いた活動 クレイアニメーション～(制作)
	事前・事後学習	事前学習：素材や道具を準備する。事後学習：課題について考察する。
13	授業内容	こどもとマルチメディア ④ ～カメラ機能を用いた活動 クレイアニメーション～(制作)
	事前・事後学習	事前学習：素材や道具を準備する。事後学習：作品講評会の準備。
14	授業内容	こどもとマルチメディア ⑤ ～カメラ機能を用いた活動 クレイアニメーション～(編集)
	事前・事後学習	事前学習：課題について考察する。事後学習：制作鑑賞会の準備
15	授業内容	こどもとマルチメディア ⑥（小テスト） 制作鑑賞会及び講評会
	事前・事後学習	事前学習：制作鑑賞会の準備。事後学習：鑑賞会のまとめ